平成26年 2月28日(金)発行 湘北短期大学 :046-247-3131

第 2 回 高大連携教育研究会の報告

リベラルアーツセンター長 岩崎敏之

テーマ 会 日 畤 場 平成 「対話による学び」 湘北短期大学128教室 16 時 40 分~ 26 年 月 18時10分 23日(木)

探る」と題した「特別講演」で紹 都が昨年12月に実施した第11 ジグソー法を体験するワークを 容についての意見交換を行った。 介された教材を用いて、その内 創造から新しい高大連携の形を 京大学・三宅なほみ教授による 回高大連携教育フォーラムで東 実施した。大学コンソーシアム京 「対話による学び」の手法である 「対話による一人ひとりの知の

> 校や大学での授業で取り入れている対話による学びの ぜ緑色であるのかを考える内容について理解する体験 ソー法を体験するワークを 1 グループ 3 名で行いま が参加しました。「対話による学び」の手法であるジグ 見が出されました。 図ることの難しさなど、 実践例や、基本的な知識ベースが異なる生徒の対話を のの有効性についての意見交換を行う中で、普段の高 をしました。 20分程度の体験の後、ジグソー法そのも した。高校の生物の授業用に作られた教材で、葉がな 当日は、 ・ツセンターメンバーを中心に湘北短大の教職員8名 8校8名の連携高校の先生方とリベラルア ワークを契機にさまざまな意

考えていく上でも参考になるご意見をいただけまし 性について異なることも認識でき、短大の授業方法を たことにより、教科ごとに活用の実践例や導入の可能 今回はご担当の教科の異なる先生方が参加されてい 次年度以降も回を重ねてまいりたいと思います。

FAX: 046-247-3667

仕掛けがあります。 ニケーションが増え、

的に活用していきたいと思います 果的な学習法を選択していけることが重要だ 会いましたので、 と考えており、 現代の指導場面では、 今 回**、** ぜひこのような方法も積極 大変効果的な方法に出 状況に合わせて、 効

第 2 回 高大連携教育研究会に参加して

厚木北高等学校 籾山隆裕先生

とする試みでした。説明していく過程で自然と対話をしていき、コミュ が読んだ内容を説明することによって、授業の全体像を共有していこう が配られ、その内容についてそれぞれが読み、グループのみんなに各自 光合成の実験方法やキーワードで構成されている 3 人 3 様のプリント 介いただきとても勉強になりました。生物ロの授業を行うという設定で、 今回(1月27日開催)の高大連携教育研究会では、ジグソー法をご紹 内容を集中してよく読むことで知識も増えていく

話法ということになります。 ジグソー法では断片をつなぎ合わせていくと というように、教師の方から働きかけて対話 のように日常生活の中で実践しますか」とか 師は、対話法として、「この内容についてはど 頃より心がけていることで、一般的には、 いうことで、ジグソーを通しての間接的な対 を進める直接的な対話法で思考判断の力を高 「他にはどのような方法が考えられますか」 「対話による学び」については、教師は日 知識を定着させようと努めていますが、





平成26年度入学者向け

コミュニケーションリテラシー開講

Θ 程

0000000000000000

平成26年2月12 平成26年2月13日~ 日 ~ 17 19

 \Box

平成26年3月2日~ 平成26年3月17日~ 27 日 25 日

D С В А

※右記日程のうちそれぞれ4日間

開催概要

बू では、入学予定者を対象とした大学入学 力を発展させることを目的としたもので 会で必要とされるコミュニケーション能 ラシー」を開講しております。 前科目として「コミュニケーションリテ トを体験します。 ループでまとめあげる楽しいプロジェク 湘北短期大学リベラルアーツセンター を通じてひとつのテーマにそってグ 全15講(入学前12講、 eラーニン 大学や社

答えています。 みたいと思った」という結果が得られま の違いがなんとなく分かった」「入学前に という質問には約90%の方が「はい」と た」「入学後、 短大の施設や先生方を知ることができ のアンケートでは、「高校と短大での勉強 した。また、「当科目を人に薦めますか?」 これまで当科目を受講した現在1年生 積極的に短大生活に取り組

0000000

【3日目】問題の発見、情報の分析、MS-Office 群の活用

【コミュニケーションリテラシー AB日程(2月12日~19日実施) 授業風景】



\Box 時

ਰ੍ਹ

平成26年3月17日 (月) 15 時 00 分 分 ~ 16 時 40

分

内 容

15時00分~15時30分

授業見学(6 号館イベントホール) コミュニケーションリテラシーC 日程1

15時40分~16時40分

連絡協議会(7号館72教室)

0000000000000

- ・平成25年度の事業報告
- ・コミュニケーションリテラシー実施報告
- 平成26年度の事業計画

意見交換



【4日目】問題解決、

高大連携連絡協議会開催について

0000000

います。 年度末に実施しております連絡協議会を次のように行

頂戴いたしたく、ご参加のほどよろしくお願い申し上げま 考えておりますので、高校の先生方からのご意見も幅広く らびに大学での教育について考える場としていきたいと 社会人を育成するという目的に資する高校での教育な